

たんぽぽ通信

第93回 令和3年11月10日(水) 14:00~15:30

北見赤十字病院 本館3階 院内学級より Zoom 配信で開催しました。
今月は7ヶ月、10ヶ月のお子様のいるお母さん2名の参加がありました。

今月は「産婦人科女医さんへの質問コーナー特集」を行いました。体調のことで気になっていたこと、悩みに対して産婦人科の金先生がわかりやすく、丁寧に説明をしてくれていました。とてもためになる内容ばかりで、全て掲載したいところですがその中の一つを紹介させていただきたいと思います。

お悩み) 生理が辛いです。どうしようもないことでいらいらしたり、体もしんどいです。

金先生の回答) 生理のつらさは色々あります。PMSが辛い人、生理が長い、出血が多いなど人それぞれですね。月経困難症といって全てホルモンバランスの乱れです。ピルの飲み薬などで対処することができます。生理痛がかなり辛い人にはディナゲストという他の飲み薬も出すことができます。月経困難症は治療が必要です。ではなぜ治療が必要なのか。女性としてのQOL(生活の質)をあげるのはもちろんですが、月経困難症があると卵巣癌、体癌、大腸癌のリスクも上がりますし、妊婦さんは切迫流産、前置胎盤のリスクが2倍あがると言われてます。脳梗塞のリスクも上がるそうです。気分が沈んだり、不安定なったりとうつ状態にもなりやすいです。将来的に病気になって治療する費用のことなども考えると月経困難症は絶対に治療した方がいいです。生理で困っている方はぜひ相談してほしいです。

当院で出産された方はもちろん、他院で出産された方も大歓迎！
ママさん同士で育児についてお話をする場となっています。
悩んでいること、困っていることなど、話合いましょう♪

次回は12月8日(水)

テーマは「栄養士さんによる離乳食の話し」です。ここでしか聞けないお話が聞けますので、ぜひご参加ください！！